

補助事業番号 19-1-029

補助事業名 平成19年度引きこもりに関する相談 または相談員の育成研修補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 星槎教育研究所

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

不登校や引きこもりの背景に、見えにくく理解されにくい発達障害があることは、一部の識者には理解され始めているが、まだ広くは周知が進んでおらず、誤解や偏見の中で、二次症状を引き起こしているケースが多く存在する。そこで、ア「相談事業」、イ「相談員の研修・育成事業」、ウ「ピアサポーター養成事業」の3つの事業に取り組み、各方面で高名な専門家を講師としてお招きして、理解と啓蒙に努めた。

ア. 相談事業

引きこもりの相談事業・支援方法についてのセミナーを開催した。

イ. 相談員の研修・育成事業

「発達の視点」をもった相談員・支援員の養成を図るため、医療・教育・就労など、多方面の観点より、包括的に理解することを目的としたセミナーを開催した。また、全7回セミナー受講（またはDVD受講）の上、レポートを提出し、認められた方に、『適応教育支援員』修了証を進呈している。

ウ. ピアサポーター養成事業

ひきこもり家庭を訪問するための必要な知識と具体的な方法を知るための研修を行った。

(2) 実施内容

ア. 相談事業

「ひきこもりに対する支援方法セミナー」全5回開催

平成19年6月16日（会場：新梅田研修センター＜大阪＞）

講師：社会福祉法人 コミュニティキャンパス 理事長 小西 勝之

平成19年7月8日（会場：星槎大学郡山学習センター＜福島＞）

講師：MHPC マインドヘルスパーソナリティセンター 代表 矢吹 孝志

平成19年9月23日（会場：TNC 放送会館＜福岡＞）

講師：ひきこもり親の会 KHJ 講師 岩崎 匡佐士

平成19年10月6日（会場：すみだ産業会館＜東京＞）

講師：新ひきこもりについて考える会 代表 関戸 純子

平成19年12月6日（会場：鶴見会館＜横浜＞）

講師：社会福祉法人 コミュニティキャンパス 理事長 小西 勝之

イ. 相談員の研修・育成事業

「不登校・引きこもりの背景にある軽度の発達障害セミナー」全7回開催

平成19年6月16日（会場：新梅田研修センター＜大阪＞）

「不登校・引きこもりの背景と広汎性発達障害」

- 講師：京都大学大学院 教授 十一 元三
平成 19 年 7 月 8 日 （会場：星槎大学郡山学習センター〈福島〉）
「誤解されがちな子どもたちへ～二次障害を防ぐための支援について」
講師：福島大学大学院 教授 水野 薫
平成 19 年 9 月 23 日 （会場：TNC 放送会館〈福岡〉）
「怠けてなんかいない！～事例から見る軽度の発達障害の困難と誤解」
講師：教育ジャーナリスト 品川 裕香
平成 19 年 9 月 30 日 （会場：道民活動センター〈北海道〉）
「アセスメントから見るプロフィールとニーズに応じた支援」
講師：北海道教育大学 准教授 二宮 信一
平成 19 年 10 月 6 日 （会場：すみだ産業会館〈東京〉）
「社会性は集団の中で育つ～ソーシャルスキルトレーニング」
講師：明星大学 准教授 小貫 悟
平成 19 年 10 月 20 日 （会場：富山県民会館〈富山〉）
「発達上の問題も視野に入れた再非行の防止～宇治少年院での実践から」
講師：岐阜少年鑑別所 首席専門官 細井 保宏
平成 19 年 12 月 6 日 （会場：鶴見会館〈横浜〉）
「働くことを含む人生へ～学齢期からのキャリア教育」
講師：神奈川県立保健福祉大学 教授 松為 信雄

ウ. ピアサポーター養成事業

「ピアサポーター養成のための研修」全 2 回

第 1 回 研修 概論講演会

「ひきこもり家庭を訪問するために必要な知識、ピアサポートの現状など」

平成 19 年 8 月 31 日（星槎大学沖縄学習センター・立川学習センター）

講師：沖縄会場 九州看護福祉大学 准教授 上石 隆雄

立川会場 育英短期大学 教授 森川 澄男

第 2 回 実技研修

「ひきこもり家庭を訪問する際の具体的な方法をロールプレイで研修」

講師：九州看護福祉大学 准教授 上石 隆雄

平成 20 年 1 月 12 日 星槎大学広島学習センター

1 月 13 日 星槎大学大阪学習センター

1 月 14 日 星槎大学福岡学習センター

1 月 19 日 星槎大学札幌学習センター

1 月 20 日 戦災復興記念館 5 階会議室（仙台）

1 月 26 日 星槎教育研究所会議室（東京）

1 月 27 日 星槎高等学校（横浜）

2. 予想される事業実施効果

不応・ひきこもり・NEET の背景にある見えにくい発達障害についての基礎知識や対応のノウハウがある相談員・支援員・保護者・教員の増加（教員・保護者の参加が多かった）。

適応教育支援員の希望者の増加（『適応教育支援員』の修了証は、7月1日現在50人の受講者に進呈されており、平成20年度セミナーへのさらなるステップアップの基礎となる）。

医療・教育・福祉・行政・就労など、不登校・ひきこもり・NEET にかかわる各分野の方々との横断的な連携の促進。

3. 本事業により作成した印刷物

NPO 法人 星槎教育研究所 活動内容の紹介リーフレットと封筒

「不登校 引きこもりの背景にある 軽度の発達障害」セミナーリーフレット
事業報告書

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：NPO 法人 星槎教育研究所（セイサキョウイクケンキュウジョ）

住所：162-0825

東京都新宿区神楽坂 6-35-1 教育センタービル 2F

代表者名：理事長 近藤 正隆（コンドウ マサタカ）

担当部署：教育支援センター

担当者名：三森 睦子

電話：03-5225-6245

F A X：03-5225-6246

E - mail：Tokyo@seisa.ed.jp

U R L：http://www.seisagroup.jp